

# 世界の人とふれあいタイム



## 「ブータン王国の話」

実施日：平成 27 年 11 月 29 日(日)

場 所：国際交流室

今回のゲストのツェリンさんは、現地語でドゥルック・ユル(Druk Yul)、「雷龍の国 ブータン」東部のタシヤンツェ出身です。7人兄弟の上から3番目です。2005年から2013年まで旅行会社で働いていました。2013年5月に来日し現在は日本人の奥様とご一緒に大和市に住んでおられます。



ブータンには20の県があり、南側は亜熱帯気候、北はヒマラヤの高山地帯ですが、中間のエリアは大変住みやすい地域です。1960年代に道ができるまで、各県をつなぐ道が無かったため、方言が19あります。ソンカ語と英語が公用語です。民族衣装は、男性はゴ(Gho)、女性はキラ(Kila)を着ています。



主食は米で、9人家族の時のブータンの実家では3週間で50Kg食べました。お客さんが来た時はチーズとか肉を食べますが、普段はトウガラシとジャガイモとキノコやチーズの混ぜ合わせを良く食べます。国技はアーチェリーで弓と矢は竹と鳥の羽で出来ていて150m先の的を撃ちます。最近ではアメリカタイプのコンパウンドが多くなってきています。



ブータンは野鳥の天国で、種類は620種以上で、欧米諸国などから多くのバードウォッチャーが訪れています。お祭は「チュチュ」とソンカ語で呼びます。

毎年各地のお寺やゾン(城塞)で開催される、主に仏教の行事ですが、社交的な出会いの場でもあります。カラフルな衣装とダンスが織り交ぜられた祭りです。すべてのマスクダンスには、それぞれ仏教の教義が込められています。お祭の目的は祝福を受け、過去の罪を流し身を清めることです。

恋愛は自由で、第4代国王は妻を4人持ち、子供は10人で超大家族です。最近の一般の家族構成では2



人～3人の子供の家庭が多いです。高齢者の多くは、自宅、僧院の中や外、お寺で祈りを捧げる日々を過ごすことが多い。目的は憎しみ、無知、プライド、嫉妬といった人間の弱さを心の中から取り除いて、来世でのより良い生まれ変わりを願うためです。

日本人の西岡京治さんは、ブータンで約30年間、生涯に渡って農業指導を続けた方で、とても有名です。

ブータンは観光を重要な産業と位置づけています。しかし、国や人々・限られた自然にとって影響が少ないように、さまざまなルールを作っています。たとえば、観光客は、いわゆるバックパッカーのような旅のスタイルでは旅行ができません。直接ブータンの旅行会社を通じて、もしくは日本の旅行代理店を通じて、旅の手配をする必要があります。旅行者には、ブータン政府観光局が定める公定料金が設定されています。春と秋の旅行者が多いハイシーズンは、3人以上の旅行で1人1泊250ドルです。夏や冬のローシーズンは1泊200ドルです。1人や2人での旅行には、30ドルから40ドルの追加料金となります。1泊の料金に含まれているものは、①三ツ星ホテルの宿泊代、②1日3食と紅茶とコーヒー、③英語のツアーガイド④貸切の車と運転手、⑤寺院などの拝観料、入場料、⑥ブータン政府の福祉政策(医療や教育)に利用される65ドルです。

ブータンの国際空港は西部のパロに一つだけあります。インドのデリーやネパールのカトマンズ、タイのバンコクなどから行けます。天気が良いと、飛行機の中から美しいエベレストやカンチェンヤンガなどヒマラヤ山脈を見る事も可能です。

### Q&A

Q)国民総幸福、GNH(Gross National Happiness)、ブータン人の幸福度が大変高いと聞きますが、真偽は?

A) 2005年の調査では97%のブータン国民が幸せと答えたとされていますが、2010年の国勢調査では2005年と調査方法が変わり、単純に比較はできませんが、幸せと答えたブータン人は40～50%という結果が出ています。

Q)日本の印象は

A)人が多くて驚きました。買い物をするときは、店員さんの対応がまるでロボットのように感じました。

Q)将来の夢について

A)ブータンに戻り、小さな旅行会社を営みながら、世界各地から訪れる観光客の皆さんをブータン各地の魅力ある山々やお寺などをご案内したいという気持ちです。妻は、リタイアしてブータンに住むことになりましたら、ヒマラヤの山々をゆっくりと歩きながら貴重な動植物に触れたり、伝統文化を記録したりしたいという希望がありますが、先々どうなるかはわかりませんので、今、健康で楽しい日々を家族や友人と過ごしていられるだけで充分です。

「とても解かりやすく話された」と、アンケート結果でも参加者の評価も高く、印象的なお話でした。また「異国の文化の中でもご夫婦仲も良く、家庭料理などを教えていただきたい」との要望もありました。

(世界の人とふれあいタイム委員長 生山 龍哉)